

令和5年度 シラバス兼授業計画書

学科名	文化芸術学科	科目名	デジタルスキルI		
授業種類	実技	履修区分	必修	履修時期	通年
授業時間	60単位時間	担当教員	浜田正則		
授業 内容	《授業概要》				
	デジタルスキルを身に着けるための基礎知識のレクチャー授業。デジタルとアナログの特徴と代表する媒体（書籍と電子書籍）など。また、それにかかわる作業道具、またデジタルになった際にその道具に相当するツール・アプリケーションの紹介など。画材のアナログ実演演習（つけペン、下描き、漫画原稿用紙、トーン、トーン削り、定規、流線、フラッシュ） 色に関する知識（補色について、明度について、彩度について、CMYKとRGB）など。実演（鉛筆によるグラデーション、ペンのかけ網によるグラデーション、色鉛筆によるグラデーションおよび明度で判別したチャート作成）				
1 2 3	《学習の到達目標》				
	作品完成	プレゼンテーションに実用可能なレベルでの紙作品【白黒とカラー両方を使った分配表】			
	質向上	自作品で使用可能なレベルの線描写（フキダシやフラッシュ、流線、かけ網、トーンは自由）			
	流用性	前期で学んだ下絵を使ってデジタル制作した一枚絵の作成			
授業計画					
前期			後期		
1	カイトダンス	16	デジタル画の課題説明		
2	（講義と演習）明度についてのピッチ表作成	17	（演習）クリスタで絵を描く		
3	（講義と演習）明度についてのピッチ表作成②	18	（演習）クリスタで絵を描く②		
4	（講義と演習）彩度についてのピッチ表作成	19	（演習）クリスタで塗る		
5	（講義と演習）彩度についてのピッチ表作成②	20	（演習）アナログで描いた絵をクリスタ作業		
6	（演習）画材研究。漫画原稿用紙、ペンなど	21	（演習）アナログで描いた絵をクリスタ作業		
7	（演習）画材研究。漫画原稿用紙、ペンなど②	22	（演習）クリスタで提出作品の制作		
8	（講義、レクチャー・演習）線描写	23	（演習）クリスタで提出作品の制作2		
9	（講義、レクチャー・演習）線描写②	24	（演習）クリスタで提出作品の制作2の②		
10	（演習）線描写	25	（演習）クリスタで提出作品の制作3		
11	（演習）線描写②	26	（演習）クリスタで提出作品の制作4		
12	マンガ模写	27	演習5の①		
13	マンガ模写②	28	演習5の②		
14	続マンガ模写	29	演習5の③		
15	続マンガ模写②	30	（演習・提出日）		
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	授業の特質上、なし。クリスタ関係のガイドブックは市販のものでなくネットの無料ダウンロードでも十分です。				
成績評価	授業内の取り組み姿勢（50%）課題の提出（10%）課題のクオリティ（40%）で評価をする。学習目標の到達度90点以上でS、80点以上でA、70点以上でB、60点以上でC、60点未満を不合格F評価とする。				
履修上の 留意点	別紙画材を準備すること。最初は紙とシャープペン（鉛筆でも）だけでも構いません。後半はPC実技となりますので持ち運びできるPCにクリップスタジオをインストールしておいてください。クリップスタジオを使う際のペンタブやツールも併せてご用意ください。				